

むらきおおじぞう

## 村木大地蔵

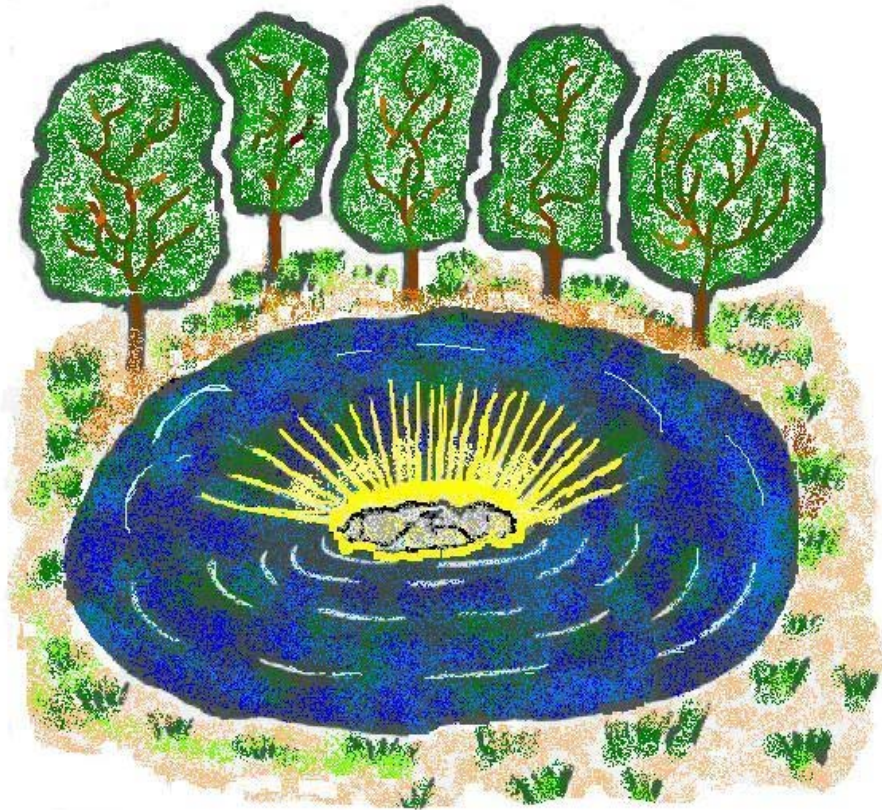
(森岡)

むかし、村木村の山の中にある、一ツ池付近の土地がおそろしい音をたてて揺れ動き、村人たちを驚ろかせたことがありました。

「いったい何事が起こったのだや。」

「何か、良くないことの前ぶれでなきやええがのう。」

しばらくたつて、村人たちがこわごわ一ツ池に行ってみますと、池の中に光り輝くものが浮かんでいます。驚いて引き寄せてみますと、そ



れは、木で作られた大きな地蔵菩薩像ではありませんか。背の高さが七十五センチもあり、

▼  
地蔵菩薩像  
じぞうぼさつぞう



かおかたち とどの  
顔形も整い、衣の線も美しい、それはりつ  
ばなお地蔵さんでした。

「これは、もったいないことだ。」

と、さつそく村に運んで道ばたに置き、お参り  
することになりました。

その後、お堂も建てられ、ご利益のあるあり  
がたいお地蔵さんとして大変評判となり、縁日  
たいへんひょうばん えんにち



には、馬の市が開かれたり、三河の方からも参詣  
があつたりして、大にぎわいとなりました。

今も、村木大地蔵は、縁日になると、お参り  
の人がおおぜい訪れて、大変にぎわいます。